



### 指揮 アレクサンドル・ラザレフ [桂冠指揮者兼芸術顧問]

ロシアを代表する指揮者の一人。2008年9月から8年にわたり日本フィル首席指揮者を務め、1秒たりとも無駄にしない徹底したリハーサルで演奏水準を引き上げた。「ラザレフ効果」と評され、2016年9月には桂冠指揮者兼芸術顧問となる。

モスクワ音楽院でL.ギンズブルグに師事、同音楽院を首席で卒業。数々のコンクールを制し、1987年から1995年にかけてポリシヨイ劇

場の首席指揮者兼芸術監督を務め、黄金時代を築いた。

数多くのCDをリリースしており、ポリシヨイ管、BBC響、ロンドン・フィル、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管等との録音があり、日本フィルとは就任以来合計14枚のディスクをリリースしている。



### チェロ 辻本玲 [ソロ・チェロ] 公式サイト <http://www.rei-tsujiimoto.com>

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席卒業(アカンサス音楽賞受賞)。ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、シベリウスアカデミー、ベルン芸術大学に留学。

第72回日本音楽コンクール第2位、第2回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)他、数々のコンクールで入賞している。2015年日本フィルのソロ・チェロ奏者に就任。

メタ・ワッツ、オランダ・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。

使用楽器は、NPO法人イエロー・エンジェルより1724年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを貸与されている。



### ナレーション ドルニオク綾乃

1988年東京都出身。17歳でフランス、マルセイユStudio Ballet Collet Armand にバレエ留学。帰国後、日本大学芸術学部演劇学科に入学し、コンテンポラリーダンサー、舞台女優としての活動を始める。在学中より本格的に声楽の勉強を始めた。2015年パリ地方音楽院声楽科、専門課程卒業。

2010年TPT「かもめ」ニーナ役に抜擢。2013年11月パリ、UCJF劇場にて《愛の妙薬》

アディーナ役で出演したのをはじめ、ヨーロッパ、日本でオペラ・ガラに出演。草津国際夏期音楽アカデミーフェスティバルではエリック・サティ音楽喜劇「メデューサの罟」にフリゼット役で出演。

中国中央戯劇学院主催「第一回アジア演劇大学学生演劇祭」最優秀演技賞(2010年)、日本大学芸術学部学部長賞(2011年)受賞。



### テノール ポール・グローヴス

1964年アメリカ合衆国、ルイジアナ州生まれ。メトロポリタン歌劇場を中心に、欧米のオペラハウス、コンサートで活躍する。

メトロポリタン歌劇場のYoung Artists Development Programを卒業後、《さまよえるオランダ人》の操舵手でMETデビューを轟かす。その後、25シーズンを通じMETの多くの演目で主要キャストを務める。METライブビューイングを通じて日本でも多くのファンを生んだ。

エクサン・プロヴァンス音楽祭(2015)及びリヨン歌劇場(2016)でピーター・セラーズ演出によるストラヴィンスキー《ペルセフォーン》にユーモルプで出演。

小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラのベートーヴェン交響曲ツィクルスでは第九(CD化)、NHK交響楽団《エディプス王》などにもタイトルロール出演。



合唱 晋友会合唱団



児童合唱 東京少年少女合唱隊



# 日本フィルハーモニー交響楽団

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

## 第700回特別記念東京定期演奏会

2018 5.18 (金) 18:20 開場 / 19:00 開演 / 5.19 (土) 13:30 開場 / 14:00 開演

サントリーホール

プレトーク 「本日の聴きどころ」 13:00 開演 13:10~

## ストラヴィンスキー： ペルセフォーン

日本初演

台本：アンドレ・シイド (フランス語上演 / 字幕つき)

Igor STRAVINSKY: "Perséphone" Melodrama en trois Tableaux d'André Gide

### ペルセフォーン：ドルニオク綾乃

Perséphone: DRUNIOK Ayano

### ユーモルプ：ポール・グローヴス

Eumolpe: Paul GROVES, Tenor

### 合唱：晋友会合唱団

Chorus: Shinyukai Choir

### 児童合唱：東京少年少女合唱隊

Children's Chorus: The Little Singers of Tokyo

指揮：アレクサンドル・ラザレフ

[桂冠指揮者兼芸術顧問]

Conductor: Alexander LAZAREV, Conductor Laureate

The performance of this work is licensed by Schott Music Co. Ltd., Tokyo on behalf of Boosey & Hawkes Music Publishers LTD

## プロコフィエフ：交響的協奏曲 ホ短調 op.125

Sergei PROKOFIEV: Sinfonia Concertante in e-minor, op.125

### チェロ：辻本玲 [日本フィル・ソロ・チェロ]

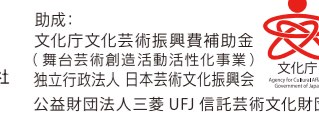
Violoncello: TSUJIMOTO Rei, JPO Solo Violoncello

©堀田力丸

主催 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 特別協賛 MUFG 三菱UFJニコス株式会社

協賛 鹿島建設株式会社 昭和シェル石油株式会社 株式会社ティエーガイア フジテレビジョン 三井不動産株式会社 株式会社リョーサン パイオニア株式会社

後援 駐日ロシア連邦大使館 ロシア連邦交流庁 (Rossotrudnichestvo)



助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

# ストラヴィンスキーの隠れた傑作《ペルセフォーン》、 その爽やかで甘い詩情が蘇る！

文 / 山野 雄大

この美しい嘆きと喜びを、蘇らせる時がきた。——衝撃的なバレエ音楽の数々で20世紀音楽を揺るがした作曲家ストラヴィンスキーの「隠れた傑作」《ペルセフォーン》が、遂に貴重な実演のチャンスを得る。

凛とした美しさ、清冽な響きにも甘やかな魅力が薫り、生き生きと躍動する音楽……。練達がいよいよ冴える《ペルセフォーン》の魅力は独特だ。語りと音楽による〈メロドラマ〉として創られた約50分の力作は、視界の澄んだサウンドをつくる無駄なく巧み(でユニーク!)なオーケストレーションに、『狭き門』で有名な文豪ジイドが美しく彫琢した、ギリシャ神話をもとにした詩的な台本が語り歌われる。

——冥界の王に誘拐されたペルセポネ(台本のフランス語読みではペルセフォーン)は、王の妻となるよう贈り物を積まれるも、食を絶ち心ゆるさず、求婚を拒み続ける。娘の拉致を知った母・豊穡の女神デメテルの怒りによって大地は実りを失い、飢饉に困った父ゼウスは冥界の王プリュトンを説得して娘を母のもとへ戻そうとする。ところがペルセポネは渇きに耐えかねてザクロの実を噛んでいた。冥界の食べ物に口にした者は地上へ戻れな

いのだが、父ゼウスのとりなしで、冥界に留まる季節と地上へ戻る季節をわけて双方で暮らすことに。母の喜びが地上に溢れる季節は春となり……これがペルセポネが春と農耕の女神となった由来であり四季の誕生である、というお話。

こうした神話をベースに生まれたのだが、ストラヴィンスキー&ジイドの《ペルセフォーン》。進行役の祭司ユーモルプに、合唱団が水の精や黄泉の亡霊たちなどさまざまな役を歌いつつ、主役・ペルセフォーンだけは「歌わず、語る」役(委嘱したのが名ダンサー、イダ・ルビシュテインだったため)。儀式的な美しさも際立つ巧みな設定だ。

舞台作品としては何度も新たな演出が生まれているが、文学的なテキストや変わった編成は《ペルセフォーン》をコンサートの場から遠ざけがち。しかし、澄んで甘やかな詩情とともに響く、悲嘆と復活の神話は爽やかで優しく、美しい。——ロシア音楽をシリーズで取り上げ、ストラヴィンスキー作品でも秀演を重ねてきた〈緻密なる猛将〉ラザレフが遂に《ペルセフォーン》の扉をひらくこの喜びは、日本フィルとの深い信頼関係の証しでもある。独創も清々しい秘曲の復活を心から楽しみにお待ちしたい。

## ストラヴィンスキーは とても良いスコアを 書きあげています。

ラザレフ:たくさん人がいます。いい音楽です。素晴らしい合唱がたくさん出てきます。子どもたちも最後の方に歌います。最後は静寂の永遠の中に音楽が消えていきます。私も聴衆としてコンサートホールに行けるのであれば、「ペルセフォーン」は聴きに行くでしょう。

## ギリシャ神話も 読みながら勉強しています。

ドルニオク:ギリシャ神話の話なので、ギリシャ神話も読みながら勉強しています。ペルセフォーンの気持ちや状況を話すのですが、フランス語でどれだけ日本のお客様に伝えることができるか模索しながら頑張りたいと思います。

ラザレフ:音楽もサポートしますよ。

〈2017年10月記者会見より〉

特設ページ: [www.japanphil.or.jp/700th](http://www.japanphil.or.jp/700th)

■ 料金(消費税込み)

好評発売中

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P 合唱団席 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。※未就学児の入場はご遠慮ください。※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。※車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後、ご購入席番を日本フィル・サービスセンターへご連絡ください。

■ お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) [FAX] 03-5378-6161 (24時間) 日本フィルeチケット [www.japanphil.or.jp](http://www.japanphil.or.jp)

(席を選んでお申込みできます)

▶ チケットぴあ … (0570) 02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/331590

▶ e+【イープラス】 … <http://eplus.jp>

▶ ローソンチケット … (0570) 000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード/33935

▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

託児サービス  
(事前申込制・有料)

イベント託児  
マザース

TEL 0120-788-222  
(平日10:00 - 17:00)